

下田小だより

令和2年5月25日号 No30
久留米市立下田小学校
校長 檜橋 関子

☆☆☆ 学校教育目標「よく学び、なかよく、やりぬく子どもの育成」 スローガン「つくる！」☆☆☆
～ 学校に子ども達の元気な姿が戻ってきました～

分散登校となった21日(木)、下田小学校は分散せず全員登校としました。4月6日(月)一日だけの登校で臨時休校となり、45日ぶりの登校でした。入学式前でしたが、一年生も元気に登校できました。登校班長を先頭にきちんと並んで登校する姿を見て感無量でした。やっと、やっと学校に子ども達が戻ってきました。21日は38人全員が揃った下田小学校でした。登校すると急いで運動場に行き友だちと走り回る姿を見ると、この日を待ち望んでいた子ども達の気持ちが伝わってくるようでした。



25日(月)～29日(金)までは午前中3時間の授業です。休み中の体内時計を学校モードに切り替える準備期間と考えます。自宅に帰ってからは、家庭学習を行い学習する習慣も戻していきたいものです。6月からは給食も始まり、通常通りの授業を再開します。コロナウィルス感染予防のため、今までとは違った動きや制限がありますが「新しい生活様式」をとりながら学校生活を安全に楽しくすごしてほしいと思います。

長い休校中は、ご家庭に配布物の確認や課題やプリントの取組をしていただき、大変お世話かけました。ご協力に心より感謝いたします。今後は休校中の不安、生活リズムの変化による体調不良なども出てくることも考えられます。何かありましたら、すぐに学校へ連絡してください。

～入学おめでとうございます
6名の下田っ子が仲間入り～



【どきどきの1年生 6人】

5月23日(土)待ち望んだ入学式を行いました。6名の一年生は、学校に通う前から宿題をたくさん届けられ、家庭で学習を行って来るといふこれまでにない経験をしての入学となりました。在校生全員で迎えるはずの入学式でしたが、参加者を制限し、各家庭2名と兄弟児、教職員のみの参加となりました。椅子の間を広くとった会場もこれまでにない光景でした。しかし、一年生6名の輝く瞳を見ていると、どんな状況でもこれから始まる学校生活が一段と充実したものになるように全力で頑張ろうという気持ちになりました。

コロナウィルス感染予防のため、隣との距離をとって体と体は離れますが、心はいつもつながっているという話をしました。38名の下田っ子の心をつなげて一年間しっかり取り組んでいきます。地域、保護者の皆様、今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。